2学年　美術科ガイダンスシラバス　教科担当　志村美智子

1．美術を学ぶねらい

美術作品や文化遺産、自然などの美しさや良さを感じ取ったり、豊かに発想し工夫する能力を身につけ、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。

2．学習方法

①美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。
②表現するためのプロセスを大切にし、多くのアイディアスケッチを描かせる。
③表現方法の工夫を考えさせ、計画的に完成させる。

3．持ち物・忘れ物などについて

○１年生のときに購入したバッグに、絵の具セットや資料集など全て一緒に入れて忘れ物がないようにする。
○特別な持ち物は、早めに連絡し、しっかりメモして忘れないよう工夫する。

4．学習の評価内容と評価方法

○**知識・技能：**作品・ワークシート・定期テスト(筆記)
○**思考・判断・表現：**作品・アイディアスケッチ・定期テスト(実技)
○**主体的に学習に取り組む態度：**作品・授業態度（積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。)・メモ用紙(板書等)

5．先生からのアドバイス

自分らしさを大切にし、簡単にできることやあきらめることを選ぶのではなく、心のこもった作品作りをしてください。自分のできることを精一杯やり、計画的に期限内に仕上げましょう。分からないことは自分から質問し、終わりそうにないときは積極的に居残りをしましょう。

６．美術科　年間学習計画

学期	月	単元名・学習内容	学習の目標	評価方法
1	4 5 6 7	・オリエンテーション ・木彫制作[2WAY クロック] 「彫刻刀の使い方」 「彫りの種類」 「彫りの練習」 ・西洋美術史の鑑賞授業 「ルネサンス」 ・木彫制作[2WAY クロック] 「下絵」 「彫り」	・授業内容や授業の受け方 ・基本技法の習得 ・用具の使用方法を理解する ・基礎にそって彫りができる ・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる ・プリントやノートに自主的に話の内容をメモできる。 ・彫りのイメージを考えながら、図柄を工夫することができる。 ・彫り方の基礎が理解でき、図柄にあった彫り方で巧みに彫り上げることができる	・観察（授業態度） ・作品 ・アイディアスケッチ ・ワークシート ・準備、片づけ、忘れ物 ・メモ用紙（板書等） ・定期テスト
2	9 10 11 12	「彫り」（続き） 「色ぬり」 ・西洋美術史の鑑賞授業 ※バロック・ロココ ・パターンデザイン制作 「下絵（作図制作）」	・最後まで丁寧に彫り上げることができる ・彫りの図柄のイメージ通りに美しく彩色することができる ・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる ・プリントやノートに自主的に話の内容をメモできる。 ・構図を画面に美しく作図することができる。	・観察（授業態度） ・作品 ・ワークシート ・準備、片づけ、忘れ物 ・メモ用紙（板書等） ・定期テスト
3	1 2 3	・パターンデザイン制作 「彩色計画」 「色ぬり」	・色彩の基礎を理解し、色彩計画を創意工夫できる。 ・混色や配色を工夫して、美しく彩色できる。 ・色彩の魅力に気づき、混色や配色など楽しむことができる。	・観察（授業態度） ・作品 ・ワークシート ・準備、片づけ、忘れ物